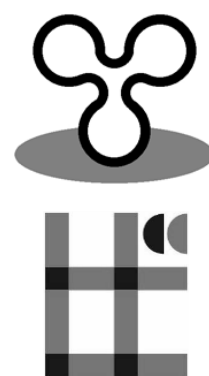


研究交流クラブ第193回定例会

【主催】
(公財) 科学技術交流財団
(公財) 日比科学技術振興財団
【後援】
名古屋大学協力会



モノづくり研究開発へのAI活用 (第2弾)

講演1 『マテリアルズ・インフォマティクスによる

蓄電池材料の探索』

名古屋工業大学 生命・応用化学専攻

教授 中山 将伸氏

講演2 『インフラオマティクスを利用した

タイヤとゴム材料の開発』

横浜ゴム株式会社 理事

研究本部 小石研究室 研究室長 小石 正隆氏

2018 12.20 Thu

日時 平成30年12月20日(木)14:00~

会場 名古屋銀行協会 2階1号室
(名古屋市中区丸の内2-4-2)

定員 100名 (定員になり次第締切ります)

問合せ (公財) 科学技術交流財団
☎0561-76-8325

「モノづくり研究開発へのAI活用（第2弾）」

様々な研究開発の分野で、AI 技術による開発の効率化や新しい機能創出に向けた取り組みが進んできています。今回は第 189 回定例会に続き、AI 活用事例の第 2 弾として、材料研究や設計への適用事例を紹介します。

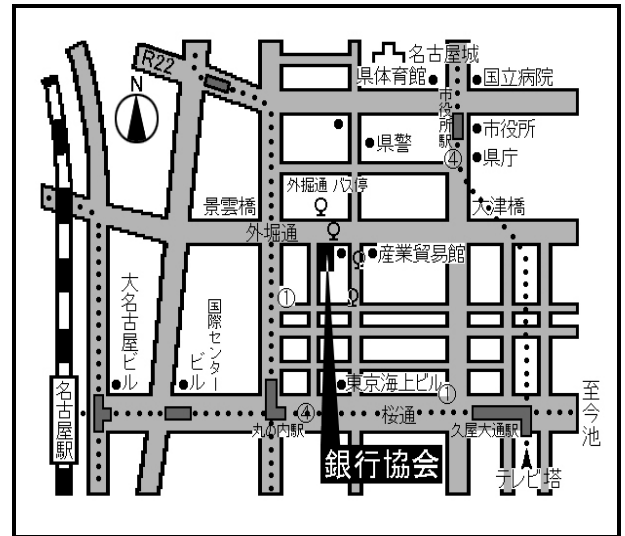
名古屋工業大学の中山氏からリチウムイオン電池材料の研究において、第一原理計算にニューラルネットワーク等の AI 技術を適用して最適な組成などを探索されている事例、横浜ゴム株式会社の小石氏から従来の検討範囲を超えた設計や開発の高速化を目指して取り組んでいる、シミュレーションと AI を組み合わせることで発見できる情報と知識を利用したタイヤ形状とゴム材料の開発事例についてお話しいたします。

皆様のご参加をお待ちしております

プログラム

14:00 ~ 14:05	開催挨拶
14:05 ~ 15:15	講演 1: 「マテリアルズ・インフォマティクスによる蓄電池材料の探索」 名古屋工業大学 生命・応用化学専攻 教授 中山 将伸 氏
15:15 ~ 15:30	休憩
15:30 ~ 16:40	講演 2: 「インフォマティクスを利用したタイヤとゴム材料の開発」 横浜ゴム株式会社 理事 研究本部 小石研究室 研究室長 小石 正隆 氏
17:00 ~ 18:00	交流会（ライトパーティー）

日時	平成 30 年 12 月 20 日(木) 14:00~
会場	名古屋銀行協会 2階 1号室 (名古屋市中区丸の内 2-4-2)
交通のご案内	● 地下鉄桜通線「丸の内」下車④出口 徒歩 6分 鶴舞線「丸の内」下車①出口 徒歩 5分 名城線「市役所」下車④出口 徒歩 8分 ● 市バス 名古屋駅 9 番乗場より「外堀通」下車すぐ
申込み	12月13日(木)までに 当財団ホームページ または下欄「参加申込書」にてお申し込みください。 http://www.astf.or.jp/astf/club/teirei_193.html
参加費	無料 (交流会については、研究交流クラブ 会員以外の方は 2,000 円の参加費が必要です。)



■ 参加申込書 ■

Fax:0561-21-1651/ Email:research@astf.or.jp

公益財団法人科学技術交流財団(倉田) 行
研究交流クラブ 第 193 回定例会 (12 月 20 日)

勤務先		<input type="checkbox"/> 法人会員 A または B	<input type="checkbox"/> 特別会員
連絡先	Tel:	<input type="checkbox"/> 個人または学識会員	<input type="checkbox"/> 非会員
	e-mail:	(該当の <input type="checkbox"/> にチェックをお願いします)	

	所属部署	役職	氏名	交流会 (○をお付け下さい)
1				参加・不参加
2				参加・不参加

申込み欄が、足りない場合はコピーをお願いします。 参加証は発行致しませんので、当日会場受付まで直接お越し下さい